



多発する列車妨害に気を付けよう！

8日に置き石の可能性で外房線が脱線、20日には内房線に石を投げられる等の列車妨害が最近多発しています。

お客さま・組合員の安全を脅かすものであり、断じて許されません。組合員のみなさんも最大限に警戒をして、気づいたこと・不安なことがありましたらすぐに報告・連絡をして下さい。みんなで安全を守っていきましょう！

鴨川市内で8日に脱線事故が起きたJR外房線で、鴨川署が4月下旬に事故現場付近で置き石の形跡を確認していたことが13日、わかった。JR東日本千葉支社によると、列車は4月に現場近くで2度にわたり非常停止したが、脱線しなかった。同署は今回の脱線事故との関連を調べている。

同支社によると、4月21日にも同区間で2度、異常音を聞いた運転士が列車を非常停止させたという。

13日朝日新聞デジタル(抜粋)

20日、警察によりますと、「線路内に女性が石を投げたり、置いたりしている」と110番通報があり、事件が発覚しました。取り調べに対し、容疑を認めています。

JR東日本によりますと、内房線はこの置き石を踏んだ影響で緊急停車し、約20分後に運転を再開したということです。

21日テレビ朝日ニュース(抜粋)



JR東労組は悪質な列車妨害を許しません！



最大限の警戒を行い、不審な事象や列車妨害の発生時はすぐに分会・支部・地本へ連絡を！！